

1. 研究の名称

左室駆出率(EF)が低下した心不全患者に対するガイドライン推奨薬物治療(GDMT)の達成率とチーム医療における薬剤師介入の効果の検証

2. 研究の対象

2023 年から 2025 年に当院へ入院した、心臓の働きが弱くなり、血液を十分に送り出せない状態の心不全（HFrEF）の患者様を対象とします。

3. 研究期間

2026 年 4 月 1 日～

4. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

2026 年 4 月 1 日

5. 研究目的

当院における**心臓の働きが弱くなった心不全（HFrEF）**の患者様について、ガイドラインで推奨されている薬による治療（GDMT）がどの程度行われているか、また、治療の開始や中止に影響する要因を明らかにします。さらに、薬剤師を含むさまざまな職種が連携して治療を進めることの有用性を検討します。

6. 研究方法

対象となる患者様の過去の診療情報を用いて情報を収集し、薬剤師を含むさまざまな職種が連携してガイドラインで推奨されている薬による治療を進めることの有用性を検討します。情報の整理と分析は薬剤室で行います。研究で得られた結果は、学会等で発表する場合があります。

研究に用いる試料・情報の種類

利用するカルテ情報

研究対象者背景(研究対象者識別コード、生年月日、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、身長、体重、血圧、脈拍、体温)

血液検査（尿素窒素、CRTN、推算GFR、ナトリウム、カリウム、ヘモグロビン）

7. 情報の保存・保護

この研究で得た情報は神鋼記念病院院内サーバーに作成した管理用ファイルで厳重に管理され、学術目的のみで利用されます。検査結果や診療情報は統計として処理・解析されるため、個人を特定できることはありません。本研究参加者以外の第三者に流出することはありません。尚、研究目的以外にデータを使用することはありません。

9. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

10. 利益相反

本研究は、薬剤室の研究費（奨学寄附金等）により実施します。企業からの資金や便益等の提供はなく、研究者が企業とは独立に計画し実施するものです。

研究者等に研究に係る利益相反はありません。

11. 本研究への参加を希望されない場合

研究対象者に該当する方で、もしも今回の研究への利用を希望されない場合は下記連絡先までご連絡ください。

12. お問い合わせ先

神鋼記念病院 診療技術部薬剤室

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4-47

TEL：078-261-6711・FAX：078-261-6726

主たる研究者 薬剤師：勝浦 千都世

研究責任者 薬剤師：依藤 健之介